

ひろば大代

NO.414

大代まちづくり
センター

H26.1.10

新年明けまして

おめでとう

ございます

本年もよろしく

お願い致します



大代まちづくりセンター

新年のあいさつ

まちづくりセンター長

大代高山会会長

佐藤哲朗

明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春を、お健やかに迎えの心よりお慶び申し上げます。

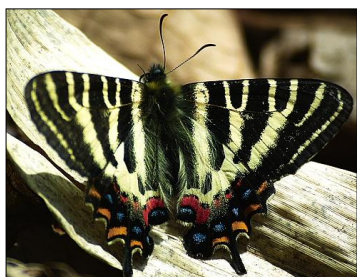
一年間まちづくりセンター・大代高山会の運営にご協力頂き有難うございました。

昨年は公民館時代から諸先輩・関連

団体の皆様の努力が実り、自然環境の保全及び普及啓発活動が認められ、四月二十三日に平成二十五年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受賞しました。

ギフチョウは、里山の放棄・開発などにより個体数の減少が著しく、環境省により、絶滅危惧Ⅱ類の指定を受けています。当大田市に於いても大田市自然環境保全条例により、大江高山周辺に生息するギフチョウとイズモコバイモが保護を必要とする希少な動植物として指定されています。

全国各地でギフチョウの保護活動が行われていますが、ほとんどの地域では見ることが出来なくなっているようです。幸いに大江高山には食草となるミヤコアオイが豊富にあり、数多くのギフチョウを観察することが出来ます。島根県内は勿論、国内でも数少ない貴重な生息地です。将来は天然記念物指定も夢ではありません。



三月～五月はギフチョウやイズモコバイモを見に多くの登山者が訪れます。大江高山の自然を一人でも多くの方にご覧頂き、大代町の財産として次の世代へ残せるよう保護していきましょう。明るく活力ある町づくりの為、町民皆様のご協力をお願い致します。

新年の挨拶

大田市議会議員 木村幸司



新年明けましておめでとうございます。どちら様も、お健やかに新年を迎えるの心とお慶び申し上げます。

私事ではございますが、昨年の年明けは、病院からの外泊という形での年明けでした。

お陰さまで、順調に回復し、元気に新しい年を迎えることができました。が、何よりありがたいことと喜んでおります。何をすることも、まずは健康で、元気でないといけないと痛感したところでございます。今後は、培ってまいりました経験と、築いてきました人脈

も活用しながら、ますます活発に活動させていたただきたい思います。

わたくし共が住んでおります中山間地域が抱える多くの問題を、一つでも多く解決できるように、ますます研鑽に努めてまいりますので、引き続き皆様方には、公私ともに、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願い申し上げます。

歳相応の自己管理を

東京石見高山会会長 松本健一



新年明けましておめでとうございませす。皆様には良いお年をお迎えのことと存じます。本年もよろしくお願いを申し上げます。

老若男女全ての人々が平等に年齢を重ねることに相成りました。

新しい年がどんな年なのか新年の扉が開いたところで、扉の向こうに何があって何が視えるのか期待と不安が伺え

る世の中です。

昨年を振り返りますと経験した事のないことが東でも西でも多々ありました。私自身の事で大変恐縮ですが、私自身、私の家系にすら無かった大きな手術を行いました。それは心臓のバイパス手術といって心臓の冠動脈を四本取り替えて血液の流れをスムーズにする手術でした。(天皇陛下は平成24年に2本手術済とのことです。)

冠動脈4本も取替えの手術故、10時間位でしたがその間5分間足らず心臓を止めたとの担当医の話でした。一寸の間生死不明の状態に陥っていたはずです。しかし現代の日本の医学はたいしたもので執刀から退院までリハビリは別として3週間、痛くも痒くも無くて日常生活に戻ることが出来ました。人生半ば過ぎるとそれでも自分の身体は自分で管理したいものです。

私の場合は心筋梗塞の症状は多少判っていましたが、急に倒れたり急に寝込んだりする前に無理をしない様に心掛けてはいました。時々症状は人の流れに沿って駅の階段が苦しくて上がれない。又、胸が痛くて浄土寺の段々

が登れない等、いつも車に乗っているせいか、ただの運動不足と思っていたが、ふと元気な内にと思い自己申告でお医者さんに相談した次第です。どうか皆さん本年は老若男女を問わず無理をしないで恥ずかしがらないで身体に何か異常を感じたら勇気を持ってお医者さんに相談して下さい。これからは「転ばぬ先の杖」、自己管理だと思えます。私も再発しない様にいつまでも若くはないので充分気を付けるつもりです。

今回の手術に関しましては初体験ばかりの過程で担当医師をはじめ、病院のスタッフは勿論、家族や友人・友人には大変勇気付けられました。中でも病院で熟睡出来ないことを話した先輩には「お母さん、お父さんによく頼みなさい、よく話さない」の助言を頂きました。私だけなのか本当に参考になりました。

今回の経験、体験で触れ合った全ての人々に感謝の気持ちで一杯です。本当に有難うございました。



明けまして

おめでと〜いぎょうます



関西高山会会長 山根金造

昨年七月、角川書店（新書）から『里山資本主義』という本が出ました。この本をぜひ大代町の皆様に読んでいただきたいと思えます。また、東京や大阪でお住まいの高山会会員の皆様にも都会でも応用できる発想として読んでいただきたく思えます。

里山資本主義のススメ……。

世の中の先端はもはや田舎の方が走っているのです。地方の方々には世の中の先端を走っていると自認してきた都会より遅れていると信じ込まされてきた田舎の方が、今や、むしろ先頭を走っているという驚きと、自信を認識していただきたい。

第一章、世界経済の最先端、中国山地（NHK広島取材班）全国どこでも真似できる庄原モデル（広島県最北部）

庄原市の中でも、外れにある総領地区に日本人が昔から大切にしていた里山暮らしを現代にアレンジし、真の豊かな暮らしとして、広めようとする人物がいる。和田芳治さん七〇歳。

「原価ゼロ円」の暮らしを追求し、「過疎を逆手にとる会」を呼びかけ「高齢者」を「光齢者」と呼び「省エネ」を「笑エネ」と書く。里山暮らしの間は「市民」ではなく「志民」と呼ぶ。

「逆転の発想で捉えれば、役に立たないと思っていたものも宝物となり、何も無いと思っていた地域は、宝物であふれる場所となる。そんな里山暮らしの楽しさを訴える活動を続けてきた」

そうして出会ったのが「エコストロブ」都市の人々も惹きつける決定打となった「エコストロブ講習会」を開き、みんなでワイワイと言いながら、ストロブを手作りし、火を囲みながらご飯を炊く。参加した誰もが、エコストロブの高性能に驚きながら、炊いたご飯のおいしさに二度びっくりする。

「金が一番」から「金よりも大切なものがある」に考えが変わったとき、「エコストロブ」はいい道具になる。

他にも、中国山地の山あいの真庭市（岡山県）での世界でも最先端のエネルギー革命についての事例等、紹介している。

原発をすぐに止めることはできなくても、里山では電気を使い放題でない暮らしが出来る。そういう価値に気付いていくことが二十一世紀の里山暮らしだ。ぜひこの本を一読下さい。人生観が変わります。

みなし公務員次々汚職

寿会会長 日向 良



平成二十六年の幕開けである。

お蔭様で吾が家も家族七人恙無く新年を迎える事が出来たことに感謝している。さて過ぎた一年をふりかえってみればあれこれと事故・事件の報道で賑わしていたが、「みなし公務員、次々汚職」との題材の記事であり、小生の興味を引いた。

みなし公務員とは、独立行政法人やNTT、高速道路会社のような特殊法

人など公共性の高い業務を行う組織の役職員で所属法人などの設置について定めた法律で「公務に従事する職員をみなす」と規定されている。公務員と同様に収賄罪が適用され守秘義務も課せられる。

さて昨年の十一月から十二月にかけて独立行政法人の元嘱託職員三人が汚職事件で逮捕された。警察庁によると二〇〇九年以降五年間に十七件もあり、公務員の意識の低さが目につく。

専門家は論理面の統一基準の必要性を指摘している。明るい一年であることを期待したい。

新年を迎えて

大代婦人会副会長 三宅栄里子



新年明けましておめでとうございませす。昨年は町民の皆様には婦人会の活動に色々のご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。ついでこの間こんな文章を読んだ様な気がするのには私だけではなさそうです。本当に一年が早いですね。社会情勢も目ま

ぐるしく変化し想定外の出来事が次々と起こり、今迄に経験した事のない異常気象も沢山ありました。人事ではなくいつ自分の身に・・・と身がすくむ思いをしましたがここ大代は穏やかな日々、婦人会活動を皆様のご協力のもと楽しく出来たと感じております。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年は又、午年と言う事で徐々に進化するが、手綱を引き締めながら、いつも通りの行事がつつがなく行えたらと願っております。

どうか今年も皆様にとって良い年でありますように、そして又婦人会にご支援ご協力賜りますよう心よりお願い申し上げます。有難うございました。

今年もよろしく

お願いいたします

大代駐在所 金築 努



大代町の皆さん、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

さて、昨年を振り返ってみますと、大代駐在所管内のうち、大代町は比較的平穏であったように思います。

ただ祖式町においては新年初頭に建築会社に於いて、大工道具が30数万円被害に遭うという侵入窃盗が発生しています。この犯人は山口県下で逮捕されていますが、外から犯人が入って犯罪を起こすことがありますので、大代町の皆さんも十分注意して頂きたいと思ひます。

また、事件には至っていませんが、個人宅に振り込め詐欺を誘発する封書や電話があるという事案も数件相談を受けていますので、そういった電話や封書が届いたら駐在所まで連絡をお願いいたします。

これから本格的に雪の季節がやってきますので、スリップ事故や雪に足をとられての転倒等、事故による怪我等には充分気をつけてください。

ところで、私は今年で大代駐在所4年目となりました。転勤は自分の意思とは関係なくやってきますが、私としては当分大代駐在所に勤務する所存です。

今年もより一層地域に密着した活動を通して、大代駐在所管内の治安維持のために努力したいと考えております。皆さんの一層のご協力をお願いします。

年頭にあたい

大代消防分団長 坂本静雄



平成26年輝かしい新年を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には消防活動に対しご協力、ご支援に深く感謝申し上げます。又消防団員の方も常に地域の安心安全、生命財産を守るための活動に対し、お礼申し上げます。

さて昨年を振り返って見ますと全国的に災害が発生し、県内でも8月24日大豪雨により石見地方も大きな災害をもたらしました。大田地方でも時間当り雨量100ミリ以上という事で、本当に安心しておれない状況の時代に入っています。こういう時代こそ、家族・隣人などお互い声を掛け合い、災害・火災など対処していただきたい。そして笑顔のある故郷を築いて下さい。

昨年は消防120年、自治体消防65周年を迎え、記念大会が東京ドームで天皇皇后両陛下、安部内閣総理大臣ご臨席のもと、全国消防団員3万7千人が集結し記念式典が行われました。

明治27年に消防規則が全国統一され、日本消防の歩みを制度の面から、また先人の皆様が尽力された今と昔の消防活動や実技の変遷をたどりました。式典の最後、消防未来宣言が宣誓されましたので紹介します。

「消防未来宣言」

日本消防は百年以上にわたる先人のご尽力によって発展し、今日広く信頼得るに至っている。私達消防人は、自らの地域は自ら守るといふ先人の熱い思いを受け継ぎ国民の皆様のご理解ご協力のもと全国一致団結し、新しい技術も積極的に導入しながら少年、女性を含む地域住民の皆さんとともに、より強固な未来の日本消防づくりにまい進する。そして社会経済の進展に伴い変化を見せるあらゆる災害事故に対処し国民の安を守るため、全力を尽くすことを固く誓いここに宣言する。

この大会に参加し、幅広い地域の皆さんとともに、団員一致団結して、あらゆる災害、事故に最善の対処をするよう一層強い思いをしたところ です。終りに町民の皆様が益々ご壮健で一層ご活躍されますようお祈りし、年頭の挨拶とします。

「地域力」を生かせ

「コメ政策の大転換

農業委員 横手新治郎



大代町民並びに「ひろば大代」ご愛読の皆様明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで新年をお迎えになられたこと心からお喜び申し上げます。

昨年は異常気象続きで農産物の収量・品質とも悪く、また米価も大きく下がるなど、農業者には喜ぶべきことのなかった一年であったように感じます。

国政においては、自民党が政権に復帰し、コメ政策がまたまた大きく変わろうとしております。年末には予算も

決定しましたので、これから具体的な詳細な内容が分かってくると思いますが、予算のあらましを数点お伝えします。

①米の生産調整および直接支払交付金

5年後を目途に生産数量目標の配分を止め、経営規模を問わず生産調整に協力する農家に払ってきた経営安定対策交付金は本年から半額の7,500円となり、18年度で廃止となります。

②日本型直接支払制度（多面的機能支払交付金）が新たに始まります。

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域内の農業者が共同で取り組む地域活動が支援の対象です。この場合、活動組織を作り、構造変化に対応した維持管理の目標を含む協定を大田市と締結することが必要です。

イ. 農地維持支払（新設）

農業者などで構成する活動組織が、農地を農地として維持していくための共同活動に、取り組む場合に支援されます。法面の草刈り、水路の泥上げなど、多面的機能を維持、発揮する地域活動が対象です。

ロ. 資源向上支払（これまでの農地、水環境保全事業を組み替え名称変更）

農業生産資源や農村環境の質的向上を図る共同活動が対象です。

交付金単価は、イ・ロで水田が反当り5,400円です。

③経営所得安定対策

畑作物の直接支払交付金

そば、ナタネ、麦などの転作作物に対して、大田市で決めた単価が支払われます。

飼料用米に対しては、反当たり収量を増やせば最大10万5,000円が支払われます。生産努力が交付額に反映されるようにして設定され、主食用米からの転換が強く促がされません。

④農地中間管理機構（農地バンク）が

県に設置され、農地の貸借により「今後10年間で農地の8割を担い手に集める」とした目標の実現を目指す機構です。農地を手離さず安心して機構に預け、離農ができます。また、担い手や集落営農組織が農地を借受、大規模化により農業を続けられるよう、「農地の銀行」の役割をします。

昭和40年代に始まった減反政策により、農地は荒廃し、過疎高齢化が進み、限界集落が全国いたるところに発生しました。この度の農政転換は、3月には妥結するであろうTPP（環太平洋経済連携協定）を見ずえての大規模な予算措置が含まれているようです。

地域住民が一体となった話し合いと、取り組みなくしては、大きな変化への対応はできませんし、農村が抱えている諸問題の解決はありません。もうこれ以上地域が衰退しないよう、集落、地域での話し合いを進めたいものです。

≪俳句≫

あすなる句会

柿田 横手いちえ

清々し 四方に広がる 初苗

口紅の 少し薄めに 初鏡

八反田 森 信子

恙なく 家族の笑顔 今朝の春

夫が編む 青竹光る 初仕事

椿 花田時子

たどたどし 孫の絵手紙 年賀状

子に頼む 事の増えゆき 去年今年



下市 今田文子

年賀状 心温もる 同窓生

幼等は 母の真似して 初鏡

川上 岩田律枝

帰り来し 孫は年ごろ 初鏡

初夢の 思ひ出せずに 刻過ぐる

本郷 和田喜和子

初明り 大社へ急ぐ バスの列

初夢に 我が古里の ありし日を

椿 柿丸寿枝

元朝や 水音のあり 山河あり

字余りの 如き余生や 年迎ふ

11年始トピックス11

大江高山神楽社中

新春神楽公演



一月二日午後一時から山辺八代姫命

神社遥拝所に於いて第四回大江高山神楽

社中新春神楽が賑やかに開催されました。

小学生団員の三谷礼那さんと土本愛果

さんによる「鈴神楽」に始まり、「塩

払い」「塵輪」「熊襲」「恵比寿」「道

返し」「大蛇」の七演目が披露されま

した。

小学生によるかわいらしい鬼や大人顔

負けの口上、迫力ある大人の舞など、

午後四時までであっという間に過ぎ、正月で帰省された皆さんも拍手喝采で楽しんでおられました。



「鈴神楽」

新春書き初め展示

うま〜く書いたかきぞめ!



大代幼稚園のみんなも上手に書いた

かき初めを、散歩を兼ねてまちセンマ

で持つてきてくれました。14日から展

示してありますので、皆さん、作品を

見には是非お誘い合わせお出かけ下さい。



馬のいななき ヒヒ〜ンのポーズ!

2月行事予定

* * * * *
* * * * *
* * * * *

▼ 2日(日) 婦人会支部長会

▼ 12日(水) 出張申告相談

受付午前8時30分〜午後5時

大代まちづくりセンターにて

▼ 16日(日) 福祉弁当

▼ 23日(日) 連合自治会



|| 新春神楽特集 ||



「恵比寿」



「塩払い」



「熊襲」



「塵輪」



「大蛇」



「道返し」